

がん作業療法マスタースキルセット 第1弾

がんとともに生きるを 支える 作業療法

参加費
1000円



予防期から緩和期まで病期に応じた実践を考える

がんは、1981年以降
日本人の死亡原因 **第1位** です
高齢化が進む中、がんと生活する方は
ますます増えていくことが予測されます

一方で、がんの治療過程では、身体機能の低下だけでなく、心理面の変化、生活上の制限、家族との関係、仕事や趣味など「**その人らしい生活**」にもさまざまな影響が生じます。
では、作業療法士はがんの各病期において、何を**評価**し、何を**支え**、どのような作業療法を**実践**できるのでしょうか？
本研修会では、予防期・回復期・維持期・緩和期というがんリハビリテーションの各時期に着目し、それぞれの時期に求められる作業療法の視点と実践について考えます。

がんになっても**その人らしく生きる**ために私達ができることを考えましょう

維持期、緩和期を中心としたがん
患者の心を支援する作業療法実践

POOT研究会講師

周術期からがん患者の心を
支援する作業療法実践

東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 客員研究員

香川県立丸亀病院

池知良昭 先生 博士

がんの作業療法士として終末期がん患者に対する緩和的作業療法を実践し、患者本人だけでなく、その「大切な存在」として重要な作業にも着目した臨床・研究に取り組まれています。



鹿児島大学 医学部 客員研究員

聖マリア病院

久村悠祐 先生 博士

周術期高齢がん患者と家族への支援をはじめ、術後せん妄、抑うつ・不安、「退院後も続けたい活動（趣味）」など、患者・家族の心理面や生活に着目した実践・研究に取り組まれています。



POOT
研究会
とは



POOT (Society of Psycho-Oncology Occupational Therapy) は、がん医療における「心のケア」を専門とするサイコオンコロジー（精神腫瘍学）領域で、作業療法の実践・研究を促進する研究会です。がんに関わる幅広い領域（高齢者・脳血管疾患・運動器疾患のOTなど）における実践に、**患者・ご家族の「心」に寄り添う**視点を組み合わせ、臨床家と研究者が共に学び合える場を目指して活動しています。

日時

2026 **11.30** (月) 19:00 - 21:00 (受付18:50)

会場

オンラインZOOM 画面OFF参加OK

参加費

会員 1,000円 非会員 8,000円

定員

50名(先着順) 他ブロック他県士会参加可能

内容(予定)

- がんの基礎知識
- がんの治療期における作業療法の実際
- 研究や実践から見える作業療法士ができること
- ディスカッション質疑応答

申し込みQR



主催：公益社団法人福岡県作業療法協会



福岡東ブロック



POOT研究会

コラボ企画

締め切り：11月15日まで！



会 員 各 位

公益社団法人 福岡県作業療法協会
会長 濱本 孝弘
福岡東ブロック担当理事 松尾 雅宣
粕屋地区部長 武谷 秀一
企画担当者 江田 涼香

「令和8年度 第4回 福岡東ブロック研修会（オンライン開催）」のご案内

ゆく秋の寂しさが身にしみる時節ですが、お変わりありませんか。さて、福岡東ブロックでは下記テーマにより研修会を開催いたします。是非、ご参加ください。

【研修会内容】

- 日 時 : 令和 8 年 11 月 30 日（月） 19：00～21：00 （受付 18：50～）
- 開催方法 : オンライン開催 （ZOOM）
- 講 師 : 池知良昭先生 （香川県立丸亀病院 専門作業療法士【がん】 博士）
東京都立大学大学院人間健康科学研究科客員研究員
久村悠祐先生 （聖マリア病院 認定作業療法士 博士）
聖マリア病院 リハビリテーション室 同研究センター 医療プラクティス研究ユニット 研究員
鹿児島大学 医学部 客員研究員
- 参加費 : 福岡県 OT 協会 会員（他の OT 県士会員、PT・ST 福岡県士会員） 1000 円
福岡県 OT 協会 非会員（日本作業療法士協会のみの方もこちら） 8000 円
- 定 員 : 50 名 ※他ブロックの方も参加可能です。
※受講者には、日本作業療法士協会生涯教育講座基礎コース
2ポイントが付与されます。

テーマ：「がんとともに生きるを支える作業療法

— 予防期から緩和期まで、病期に応じた実践を考える —

講義紹介文

がん医療の進歩により、がんと診断された後も治療を続けながら生活する方が増えています。一方で、がんの治療過程では、身体機能の低下だけでなく、心理面の変化、生活上の制限、家族との関係、仕事や趣味など「その人らしい生活」にもさまざまな影響が生じます。

では、作業療法士はがんの各病期において、何を評価し、何を支え、どのような作業療法を実践できるのでしょうか？

本研修会では、予防期・回復期・維持期・緩和期というがんリハビリテーションの各時期に着目し、それぞれの時期に求められる作業療法の視点と実践について考えます。

講師には、周術期からがん患者の心を 支援する作業療法に取り組む久村悠祐先生、終末期がん患者への緩和的作業療法や、本人・家族にとって大切な作業を支える実践に取り組む池知良昭先生をお迎えします。

がん患者の「できるようになる」を支えるだけでなく、

・「何を大切に生きていきたいのか」 ・「どのように生活したいのか」 ・「その人らしく生きるために、作業療法士に何ができるのか」を一緒に考える機会とします。

次項（裏面）へ続く

【お申込み方法および注意事項】 ※詳細は Peatix の HP をご参照ください。

○ お申込み : 右記 QR コード or 協会ホームページ or

URL よりお申込みください。

<https://ganot1.peatix.com>



※事前に『Peatix』アプリのダウンロードとアカウント登録をお済ませください。

※お申込み後のやり取りは Peatix 上で行います。通知機能をオンにして Peatix からログアウトしないようにご注意ください。

※コンビニ/ATM でお支払いされる場合、手数料 220 円（自己負担）がかかります。

○ お申込み〆切 : 令和 8 年 11 月 15 日（日） 正午まで ※先着順

※お支払い対象の方は、お支払いを含めた〆切が 2 月 10 日（火）正午までとなります。

※コンビニ/ATM でのお支払いに限り、お支払い可能日が〆切の 1 日前までとなります。

※コンビニ/ATM でのお支払いはお申込みから 3 日間です。3 日を過ぎると自動的にキャンセルとなります。

○ キャンセル方法 :

お申込み後のキャンセルの場合は、Peatix 上にて主催者までご連絡ください。

○ お支払い後のキャンセルについて :

お支払い方法や申込期間によっては手数料 340 円（自己負担）が発生いたします。

キャンセルをする際は、早めのご連絡をお願いいたします。

【受講における注意事項】

○ 受講環境について :

参加確認が必要です。各自 1 台ずつ PC 等、通信機器をご使用してご参加ください。

○ ZOOM 上の氏名について : 会員番号 氏名（例：123456 福岡 太郎）

○ 研修会の受講について :

通信の不具合で 20 分以上復旧できない場合、ご参加が取り止めとなります。その際は、研修受講の登録ができなくなりますので、ご了承ください。

○ 通信料について :

各自のネット環境により通信料等が発生した場合、自己負担となります。ご了承ください。

○ 配信トラブルについて :

配信トラブルに対応するため、研修会中の画面をレコーディングさせていただきますので、ご了承ください。

○ ZOOM のご参加について :

主催者の許可に時間がかかる場合があります。研修会 30 分前から参加可能ですので、余裕をもってのご参加をお願いいたします。

○ ZOOM のご招待について :

開催 2 日程前に、ZOOM ご参加に必要な「招待 URL」、「ミーティング ID」、「パスワード」を Peatix のアプリに送信いたします。必ずアプリをインストール、アカウントのフォローをよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】 PEATIX メッセージ